

拜啓春寒不順の候  
御上候處

候爵閣下愈々佳程+

被為波候身大慶の候

有存候

陳名過、斯文會の願

用と拜趨仕候

御接見と賜り長時

向高名と申じ候

感激の由と申候

三生の光榮と申候

當りの次第書未刷仰

去来上の中候旨別

記の通り御承知候



去来上、六甲任官別  
就の通り御承知の如  
願上候誠、出入候行  
候寄岡下の責臨と得  
學界の盛事と云之候  
お有、龜徳候、誠  
賞

四月十九日

斯文会委員

鹽谷温吉

大隈侯爵家執事

衛才

四月二十四日

一午前八時半、本郷湯島聖堂

ニ於テ 釋奠ヲ行フコト

東、伏見宮殿下、台臨下り且

朝鮮より儒生代表三名奉合ス

(参典 十時頃ニテ豫定)

一午前八時半、本郷湯島聖堂

ニ於テ、釋奠ヲ行フコト

東伏見宮殿下、台臨下り且

朝鮮より儒生代表者三名奉命ス

(参典 十時頃ニテ豫定ナリ)

一午後一時、帝國大學法學部

第三千番教室(正門通り)ニ於テ

講演會ヲ開クトシ、講演者ハ左如シ

鹽谷(孔門學風ト現代教育)

宇野(漢代士風論)

一木博士 演題未定

三時以テ、模範閣下、先臨ニ奉致候

如

考、第壹方所、

鹽谷 温 經

牛込早稲田

大隈侯爵家執事

御中

